

平成16年7月8日
東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

7月定例会見における千野所長挨拶内容

● 御礼

おかげさまで2号機が6月28日再起動、7月2日発電開始し、一連の不祥事において停止・点検していましたが全号機が運転を再開しました。この1年10ヶ月の長い月日は、地域の皆さまに本当にご心配をおかけしました。地域の皆さまに改めて「本当にありがとうございました」と申し上げたいと思います。

6日には、西川柏崎市長、今井市議会議長が本店にお越しいただき、「情報公開、品質保証システム、地域貢献」の観点からご要請を頂戴しました。一層の安全・安定運転に努めることはもとより、ご要請を真摯に受け止め、情報公開の徹底、業務品質の向上、地域との真の共生のために更なる努力を傾注してまいります。

今後、しかるべきタイミングで、社長の勝俣が新潟県、柏崎市、刈羽村にお伺いし、運転再開への御礼の意味も兼ね、これまでの私共の取り組みや今後の決意なりをご報告させていただければと考えております。また、私としましても、地域の皆さまへ9月に入ってからご説明の機会をいただき、現状のご報告を含めて私共の取り組みについてご説明させていただくことを予定しております。

● 着任してからの感想と抱負

私自身、着任の初日が2号機再起動という日でございました。着任後の10日間は、全号機の運転再開の御礼や新任の挨拶まわりであっという間に過ぎましたが、初めての仕事、初めての土地ということで緊張の連続でございました。また、地域からの当発電所への期待を感じて、改めて責任の重さに身が引き締まる思いであります。

発電所長として、発電所の安全・品質向上、経営全般に全力で取り組んでいくことはもとより、地域の皆さまのお役に立つ発電所となるよう、微力かもしれませんが一人のプレーヤーとして地域活動にも積極的に参加していきたいと思っております。広報部長時代を含めこの地には数十回訪れてきましたが、これからは自分の足、目と耳を使って、一日でも早く、一人でも多くの方にお会いして、一つでも多くこの地の事柄を学んで地域のお役に立っていきたいと考えております。

- 発電所の組織変更について

7月1日から、ユニット所長の設置、運転管理・保全機能の充実等により発電所の安全・安定運転、業務品質向上に資する新体制にいたしました。本日、この場に新たに就任したユニット所長2名が出席しておりますのでご紹介したいと思います。1号機から4号機を担当する戸根ユニット所長、5号機から7号機を担当する福島ユニット所長であります。この2名のユニット所長は、運転管理、保全業務に係わる必要な権限を持っており、現場が直面する問題、困難を素早く察知して、解決を図ることがその任務であります。今後とも宜しくお願ひしたいと思います。両ユニット所長にとりましては、7月10日から6号機が、8月7日から4号機がそれぞれ定期検査に入りますので、早速その手腕を発揮してもらいたいと思っております。

以上

添付) 柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX (H16年7月)

平成16年7月8日

発電所運転状況

プラント名	現在の運転状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況													補足説明
			8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7		
1号機 1,100MWe (S60.9.18運開)	運転中 (定格熱出力運転)	第13回 H14.9.3 ~ H16.5.14 停止期間H14.9/3 ~ H16.4/8(584日) 営業運転再開H16.5.14	第13回定期検査による停止													[1号機] 6月21日に発生した、復水器真空度の低下による出力降下については、水素・酸素注入設備の不具合によるものと判明し、原子炉の安全性及び運転に影響を与える系統には異常のないことを確認。 事象発生以来、電気出力約80万kWで運転してきたが、7月5日、定格熱出力に復帰。現在、継続調査中。
2号機 1,100MWe (H2.9.28運開)	第10回定期検査中 H14.9/20 ~ 7/2(652日)停止 現在調整運転中	第9回 H14.3.29 ~ H14.5.24 停止期間3/29 ~ 4/29(32日) 営業運転再開H14.5.24	第10回定期検査による停止													[2号機] 平成15年3月10日以来、第10回定期検査(点検停止:平成14年9月20日 ~ 平成15年3月9日)を実施してきたが、7月2日に発電を開始し、現在調整運転中。 今後、総合負荷性能検査を受け、8月上旬頃に定期検査を終了する予定。
3号機 1,100MWe (H5.8.11運開)	運転中 (定格熱出力運転)	第7回 H14.8.10 ~ H16.5.25 停止期間H14.8/10 ~ H16.4/18(618日) 営業運転再開H16.5.25	第7回定期検査による停止													[5号機] 6月16日、185本ある制御棒のうち1本の挿入圧力が低下したことから、保安規定に定められている処置として、当該制御棒を全挿入。当該制御棒を全挿入する際、燃料への影響を緩和するため、出力を一旦約113万kWから約98万kWまで低下させた。当該制御棒の全挿入完了後、定格熱出力復帰。 現在、原因調査中。
4号機 1,100MWe (H6.8.11運開)	運転中 (定格熱出力運転)	第7回 H15.1.7 ~ H15.8.20 停止期間1/7 ~ 7/25(200日) 営業運転再開H15.8.20	第7回定期検査による停止													[6号機] 7月5日よりコストダウン運転を実施中。 7月10日より、第6回定期検査開始予定。
5号機 1,100MWe (H2.4.10運開)	運転中 (定格熱出力運転)	第10回 H15.3.1 ~ H16.6.4 停止期間H15.3/1 ~ H16.4/30(427日) 営業運転再開H16.6.4	第10回定期検査による停止													
6号機 1,356MWe (H8.11.7運開)	運転中 ()	第5回 H15.1.27 ~ H15.6.10 停止期間1/27 ~ 5/9(103日) 営業運転再開H15.6.10	第5回定期検査による停止													
7号機 1,356MWe (H9.7.2運開)	運転中 (定格熱出力運転)	第5回 H15.9.23 ~ H16.2.18 停止期間9/23 ~ 1/19(119日) 営業運転再開H16.2.18	第5回定期検査による停止													

プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」。

発電所設備利用率 (%) (6月末現在)

6月	87.1
16年度累計	78.5
運転開始後累計	77.9

発電所発電電力量 (MWh) (6月末現在)

6月	5,147,338
16年度累計	14,081,088
運転開始後累計	643,054,198

ドラム缶発生量 (本) (H15年度第4四半期)

当期発生本数	327
貯蔵庫累積貯蔵本数	12,030
貯蔵庫保管容量	30,000

使用済燃料貯蔵体数 (体) (H15年度第4四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	10,628
使用済燃料貯蔵プール管理容量	15,281
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	20,845

構内従業員データ (7/1現在)

従業員数 (人)	東京電力	994	
	協力企業	3,237	
	合計	4,231	
協力企業地域別比率	県内	柏崎市	57%
		刈羽村	7%
		その他	19%
		小計	83%
	県外	17%	
協力企業社数 (社)	395		

来客情報 (6月末現在)

	6月(人)	年度累計(人)
地元	834	3,437
県内	1,289	4,951
県外	3,246	6,825
国外	41	142
合計	5,410	15,355

今後の主なスケジュール

予定日	内容
7月16,17日	第105回名画鑑賞会(柏崎エネルギーホール)
7月17日 ~ 8月31日	サービスホール夏休みイベント(サービスホール) ・発電所構内シャトルバス見学会 ・おもしろ工作教室 ~ 夏休み特別版 ~ など
7月31日	「き・な・せ」農涼まつり(き・な・せ)
8月1日	「き・な・せ」夏休み親子電気教室(き・な・せ)
8月7日	第7回ジュニアサイエンスアカデミー ・サイエンスレクチャー(市民プラザ)
8月7,8日	・サイエンスキャンプ(柏崎市みなとまち海浜公園)
8月14日	・第3回小学生クイズ選手権(ラピカ)
8月26日	次回定例所長会見予定

テレホンサービス 0180-99-2277
 インターネットサービスアドレス <http://www.tepco.co.jp/kk-np/>

東京電力株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部
 0257-45-3131(代)